

# SANS FRONTIÈRES

## vol.50

水戸葵陵高等学校ホームページ <http://www.kiryu.ac.jp/>

### 先輩との交流



本校には、卒業後も母校を忘れず、近況を話しに来校してくれる先輩が、多くいらっしゃいます。

特に医歯薬コースの卒業生は、来校の際、快く在校生との対話に応じてくださり、それはコース生にとってはとても貴重な時間になっています。

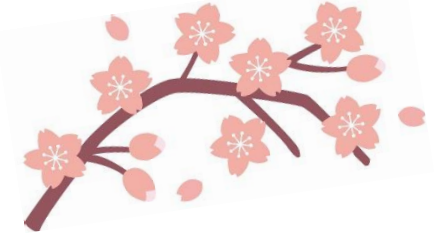
2月18日、卒業生の三浦先輩が来校し、在校生との対話の時間をとってくださいました。三浦先輩は、現在、県内の病院に小児科の看護師として勤務しておられます。看護師という仕事の

具体的な内容や大学でのお話、仕事のやりがい、COVID-19への対応や配慮すべきことなど、現役看護師ならではの視点で様々なお話をしてくださり、在校生も真剣に聞いていました。

「NICU(新生児集中治療管理室)で働く看護師を目指しているので、NICU勤務の経験がある先輩のお話はとてもためになりました。私が想像していた以上に、気を遣わなければいけないことが多く、『そんな小さなことまで気を遣うのか』と驚きました。また、新生児の成長に合わせた治療が必要なので、新生児の成長についてのしっかりした知識がないといけないこともわかりました。印象に残っているのは、看護師は患者さんの意見を反映させられる職だということです。患者さんの意見は医学的に見て通らないこともあります。その時に患者さんの気持ちを理解し、不安を取り除くことができるのは看護師です。チーム医療でも医師や他の医療従事者と対等の立場で、看護師から治療について提案することがあると聞きました。とてもやりがいのある仕事だと思いましたし、実際に働いている先輩はすごいなと感じました。」(2年女子 談)

三浦先輩、ありがとうございました。

### 医学部医学科合格合格！



- 筑波大学医学群医学類(一般)
- 獨協医科大学 医学部医学科(推薦・一般共通テスト利用・一般個別試験)
- 国際医療福祉大学 医学部医学科(一般共通テスト利用)
- 東海大学 医学部医学科(一般共通テスト利用)
- 帝京大学 医学部医学科(一般共通テスト利用)

3月10日現在、医学部医学科合格の状況です。他学部を含めた詳細は、4月号でお知らせします。

大学入試の制度が変わり、戸惑うことも多かった中、医歯薬コース生は自分の目標を見据えて受験に取り組みました。現在もひたむきに努力を続けています。最後まで頑張り、3年生！

### 進学情報

ここ数年、医学部を始め、医療系学部の難化が指摘されていますが、2021年度入試では、その傾向がたいへん強く出ました。COVID-19の影響から、医療系志望者の減少も予想されたのですが、実際は逆で、志望者も多く、推薦入試からすでに倍率も高く、難化しました。一般入試においても状況は同様です。特に看護はずっと上昇傾向が続いています。

1、2年生はこの状況を踏まえ、自分の目標を達成するために、自覚的に準備する必要があります。特に2年生は、3年1学期終了までに、志望理由と面接で自分が答えるべき内容を考えておく必要があります。志望理由書と面接はセットで捉えましょう。

しかし、いきなり難しいことをする必要はありません。

- 日々の授業内容を理解し、基礎的な知識を使いこなせるように演習をする。
- 志望理由やその学部・学科・職業についての質の良い情報を入手する。
- 自分がどう生きたいか、何を大切にするのか、何を学びたいか、きちんと言語化し、さらに考えを深める。

「考えること」「自分を知ること」。

自分に何ができて、何が準備不足なのか、謙虚に見つめることが大切です。